

特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス

～すべての生命が安心して暮らせる社会の実現～



青山格之伸様

2006年9月30日

# プロジェクトの背景

今回ご支援いただいた資金は、カンボジア、バタンバン州の井戸建設に使用させていただきました。バタンバン州はカンボジア北西部の州で、その州都バタンバンは、首都プノンペンについてカンボジア第2の都市とされています。また、この州はカンボジア随一の穀倉地帯でもあります。ただ、約30年に及ぶ内戦中に最もたくさんの地雷が埋められた地域でもあり、最後まで戦闘の続いた場所でもあります。そのため内戦が終結した今でもこの地域では、深刻な傷跡が残っています。近代的な病院もなく、水道、電気も整備されていません。さらに穀倉地帯の農地にも地雷が埋められていることが多く、今でも農業によって暮らす貧しい人々の地雷被害が後を絶ちません。今まで地雷被害者の生活再建支援を行う中で、基本的な生活に必要な社会基盤の整備が緊急に必要なことが分かってきました。劣悪な環境の中で命を落としている人たちが大勢いたのです。特に衛生的な水を確保できただけで、日々の生活用水が満たされるだけでなく、病気を予防したり、家畜飼育や野菜栽培によって現金収入を得ることが期待できるのです。井戸建設によって衛生的な水を確保できることで、たくさんの人の命を救うことができます。最貧困層の生活改善が期待でき、多くの人々がより安心して暮らせる社会が創造できると考えております。



## 井戸建設プロジェクト概要

建設工事完了日：2006年9月15日

### 対象国・地域・対象者：

カンボジア王国バタンバン州バヴェル地域バヴェル郡サムロン・チェイ村（69家族）の12家族

支援内容：手押しポンプ式井戸1基

### 期待される効果：

- ・ 特に貧困層の多い地域であり、また地雷被害者の多い村における衛生環境の整備
- ・ 人々の基本的な生活に必要な衛生的な水の確保
- ・ 農作物栽培、家畜の飼育に必要な（特に乾季においての）水の確保
- ・ 不衛生な水が原因による下痢、病気の発生抑制
- ・ 最貧困層、地雷被害者家族の収入増加、生活向上



# 井戸建設で生まれた笑顔

## 井戸No. 1 対象：バヴェル地域バヴェル郡サムロン・チェイ村の12家族

### ファミリー情報 ドゥッ・スム氏の家族

ドゥッ・スム氏（38歳）は、奥さんと3人の子どもとともに生活しています。彼の仕事は農業で、2ヘクタールの田んぼを所有しています。家族の生活状況は、最貧困層の生活であると言えます。お米の収穫だけでは、食べていくことが非常に厳しいといえます。収入は、稲作や作物の栽培をする労働者として雇われて1日1ドルを稼いでいますが、非常に小額で、時にはまったく収入のない日さえあります。さらに飲料水の確保に困っており、家畜の飼育や野菜の栽培に必要な水も確保することが難しい状況です。今まで水は約5km離れたバヴェル川から汲んできていました。そのため、井戸建設によって、長い距離水を運んでくる必要性がなくなり、時間が削減できるだけでなく、衛生的な水を買う必要もなくなり、スム氏はとても喜んでいました。

### ファミリー情報 ピアン・スローク氏の家族

ピアン・スローク氏、33歳は、奥さんと1人の子どもとともに生活しています。仕事は農業で、2ヘクタールの田んぼを所有しています。収入は、稲作や作物の栽培をする労働者として雇われて1日1ドルを稼いでいます。家族の生活は貧しく、食料が不足しています。今まで水は5km離れたバヴェル川から汲んできていました。井戸建設によって、野菜の栽培や家畜の飼育ができるようになり、そのことで収入も得られるようになります。また遠い距離水を汲みに行く必要がなくなり、時間と労働の節約ができること、また衛生的な水を得るために水を買う必要もなくなりました。こうしたことからスローク氏の家族は、井戸建設をとても喜んでいました。



## テラ・ルネッサンスのカンボジア事業

### 1. 地雷被害者家族自立支援

（特活）インターバンドとの協働事業  
バタンバン州での地雷被害者の自立生活支援  
月20ドル・6ヶ月間の資金提供

- ・現地スタッフと一緒にビジネスプランの立案
- ・職業訓練、精神面のケア



### 2. 地雷撤去活動へ資金提供

イギリスの地雷撤去団体MAGへの資金提供  
カンボジアで最も地雷被害の大きいバタンバン州での地雷撤去活動支援



### 3. カンボジア人女性義肢装具士の育成

NGOカンボジアトラスト・義肢装具士養成学校（CSPO）  
カンボジア人女性に奨学金年間90万円の提供

